

令和２年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

(単位：円)

平成31年度													
No.	交付金対象事業の名称	事業概要	所管課	予算額	全体事業費 (決算)	国庫支出金	うち	道支出金	地方債	その他	一般財源	実施状況（実績）	事業の効果
		①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）					臨時交付金						
1	中小企業振興資金利子補給補助金	① 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者に対し、利子補給の助成を行い、金融機関からの融資を円滑に行えるようにする。 ② 利子補給分（年利1.9%のうち1.0%） ③ 市内事業者	水産商工労働課	215,000	151,394	71,658	71,658				79,736	助成実績：3件、151,394円	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた中小企業者の資金借入の利子を一部補助することで、資金調達の円滑化が図られた。
2	中小企業振興資金信用保証料補給交付金	① 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者に対し、信用保証料の助成を行い、金融機関からの融資を円滑に行えるようにする。 ② 信用保証料の全額 ③ 市内事業者	水産商工労働課	2,188,000	441,895	441,895	441,895				0	助成実績：3件、441,895円	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた中小企業事業者の資金借入の信用保証料を一部補助することで、資金調達の円滑化が図られた。
3	雇用調整助成金	① 国の雇用調整助成金に上乗せして助成金を支給し、労働者の雇用の維持を図る。 ② 事業者負担額の1/2(ただし、国が定める上限単価を超えない。)を助成金として支給 ③ 国の雇用調整助成金の支給決定を受けた市内事業者	水産商工労働課	1,864,000	628,034	614,996	614,996				13,038	助成実績：8件、628,034円	国の雇用調整助成金の事業者負担を一部補助することにより、新型コロナウイルス感染症の影響で事業活動の縮小を余儀なくされた事業者における労働者の雇用の維持等が図られた。
4	必需物品供給事業	① 感染リスク軽減のための必需物品を、乳幼児健診の受診者や医師、災害時に避難してきた市民、市有住民施設利用者及び管理人等に支給し、コロナウイルス感染リスクの軽減を図る。 ② マスクや消毒液等、感染リスク軽減のための必需物品購入費 ③ 乳幼児健診等に訪れる母子及び医師、廃棄物処理業者、公共施設にて勤務する職員、災害時に避難してきた市民、住民施設利用者等	総務課	2,077,000	2,026,316	2,026,316	2,026,316				0	・不織布マスク(14,750枚) ・その他（アルコール消毒液、ニトリルグローブ等の感染拡大防止用消耗品）	感染症拡大防止用物品の充実により、市役所本庁舎等での感染・クラスターの発生リスクを最小限に抑えることができた。また、コロナ禍においても、市役所業務を停滞させることなく継続できた。
			保健福祉課	100,000	99,990	99,990	99,990				0	フェイスシールド 100枚	感染防止用物品の配付により、乳幼児健診等実施会場での感染対策が図られた。
			環境課	908,000	874,180	874,180	874,180				0	・防護服 15着 ・耐油長靴 3足 ・ビニール手袋 1箱（1,000枚入） ・その他（マスク、フェイスシールド等）	防護服などの消耗品の充実により、コロナ禍において火葬業務に従事する職員の感染予防対策が図られた。
			市民課	907,000	895,389	888,041	888,041				7,348	・非接触検温計 20個 ・ラテックス手袋 50箱（100枚入） ・アクリルパーテーション 2個 ・その他（アルコール消毒液、フェイスシールド、マスク等）	住民施設における感染症予防物品の充実を図り、住民施設利用者及び施設管理人の新型コロナウイルス感染症のリスクを軽減できた。
			子育て支援課	939,000	897,204	897,204	897,204				0	・サージカルマスク(医療型) 7,200枚（100枚入り12箱×6ケース） ・マスク（通常型） 1,500枚（50枚入り30箱） ・フェイスシールド 90枚 ・手袋 4,000枚（100枚入り20個×2箱） ・アルコール消毒液 9,600ml（800ml入り6本×2箱） ・アルコール消毒液(消毒用) 27,000ml（4.5L入り3本×2箱） ・エタノール 60,000ml（500ml 6本入り×20箱）ほか	マスクや消毒液、フェイスシールド等の新型コロナウイルス感染症対策に必要な物品を整備し感染対策を講じたことで、感染が拡大する中でも健診を安心して実施する環境を整えることができた。
			合計	4,931,000	4,793,079	4,785,731	4,785,731				7,348		
5	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	①② 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、自主的に休業又は休業要請に応じた事業者へ協力金を助成する。 ③ 市内事業者	水産商工労働課	116,800,000	116,800,000	116,800,000	116,800,000				0	助成項目： 北海道支給への上乗せ ①休業要請に協力した個人事業主100,000円、 ②19時以降酒類の提供をやめた事業者200,000円 北斗市独自の支給 ③酒類を提供をしない飲食店の感染防止対策300,000円 ④4/2～5/6の間自主的に休業した事業者300,000円 ⑤その他特別100,000円 助成実績：①69件、6,900,000円、②63件、12,600,000円、 ③289件、86,700,000円、④35件、10,500,000円、 ⑤1件、100,000円	緊急事態宣言を受け、北海道の休業要請や協力要請に応じて適切な感染防止対策を行った事業者に対し、協力金を支給することにより、市内の施設や店舗における感染防止対策の実施が促進された。
6	飲食店等事業継続助成事業補助金	①② 新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少した事業者に対する事業継続支援として、家賃の一部を補助する。 ③ 市内事業者	水産商工労働課	6,035,000	6,034,950	6,034,950	6,034,950				0	助成実績：70件、6,034,950円	甚大な影響を受けた飲食店等の事業の継続を支援するため、家賃の一部を補助したことにより、小規模事業者の事業継続、経営支援が図られた。
7	防災活動支援事業	① 新型コロナウイルス感染症の感染疑いのある方を隔離するためのエアータントや汚物処理トイレ等を備蓄することにより、避難所開設時の衛生環境を確保する。 ② 防災備蓄品の購入費 ③ 北斗市	総務課	22,730,000	23,002,650	21,055,650	21,055,650				1,947,000	・簡型寝袋 100式 ・エアータント 4張 ・ワンタッチイベントテント 6張 ・トランク型自動ラップトイレ 18台 ・その他（避難所用簡易テント、折りたたみベッド、非接触型体温計等）	コロナ禍での避難所設置に備え、エアータント等の備蓄によって、感染リスクの低減及び衛生環境を確保できた。

No.	交付金対象事業の名称	事業概要	所管課	予算額	全体事業費 (決算)	国庫支出金	うち 臨時交付金	道支出金	地方債	その他	一般財源	実施状況（実績）	事業の効果
		①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）											
8	各種相談・申請支援窓口 開設事業	① 新型コロナウイルス感染症により、経済的に影響を受けた市民に対する相談窓口の設置、給付金等の申請支援を実施し、迅速な相談体制の充実にを図る。 ② 給付金の申請支援をする人員の人員費等 ③ 新型コロナウイルス感染症による影響を受けた市民	総務課	23,515,000	20,386,245	14,492,361	12,761,872				5,693,884	コロナ業務に特化した会計年度任用職員の採用 11名	国が実施した特別定額給付金や、市が新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し独自に実施した、地域経済緊急対策外食応援キャンペーン事業や高齢者外出機会安全確保対策事業などにおいて、申請支援や受付事務等を会計年度任用職員が担当することにより、迅速なコロナ支援が図られた。
		① 新型コロナウイルス感染症により、経済的に影響を受けた市民に対する相談窓口の設置、給付金等の申請支援を実施し、迅速な相談体制の充実にを図る。 ② 給付金の申請支援をする人員の人員費等 ③ 新型コロナウイルス感染症による影響を受けた市民	収納課	2,822,000	2,821,500	2,821,500	2,821,500					滞納管理システム改修業務委託・管理料目の追加（下水道受益者負担金、土地賃貸料、建物賃貸料、市営住宅使用料、市営住宅駐車場使用料の5科目）及び住民情報基幹系システムとの連携構築。	新型コロナウイルス感染症対策として、滞納管理システムに管理料目を追加し、市税等と同様に住民情報基幹系システムとの連携を構築したことにより、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市民の市税及び税外科目の徴収難予・減免等に関する相談体制の強化が図られた。
			合計	26,337,000	23,207,745	17,513,861	15,583,372				5,693,884		
9	高齢者外出機会安全確保 対策事業	① 新型コロナウイルス感染症に感染した場合、重症化の可能性の高い後期高齢者の感染予防の目的とともに移動手段のサポートとして切符料金が無料になるタクシー券を配付する。 ② タクシー利用券の印刷及び郵送に係る経費 利用のあったタクシー事業者に支給する交付金 ③ 75歳以上の市民	保健福祉課	34,209,000	12,407,410	9,101,800	9,101,800				3,305,610	タクシー券使用枚数 19,228枚	感染後の重症化のリスクの高い75歳以上の高齢者にタクシー券を配付することにより、外出機会における新型コロナウイルス感染症の感染予防が図られた。
10	雇用調整助成金申請支援 事業補助金	① 国の雇用調整助成金申請書作成を社会保険労務士に依頼した場合の経費を助成し、国の雇用調整助成金及び市の上乗せ雇用調整助成金の積極的な活用を促す。 ② 社会保険労務士への委託料 ③ 市内事業者	水産商工労働課	3,601,000	2,202,403	1,088,304	1,088,304				1,114,099	助成事業者：23件、2,202,403円	国の雇用調整助成金の申請書作成を社会保険労務士に依頼して行う場合に係る費用を一部補助することにより、新型コロナウイルス感染症の影響で事業活動の縮小を余儀なくされた事業者における労働者の雇用の維持等が図られた。
11	浜分小学校手洗い場増設 工事	① 既存の蛇口数が生徒数の割に少ない浜分小学校において、手洗い時に生徒が列をなし密着状態になることを避けるため、手洗い場の増設を実施する。本工事でより12.5人/栓から6.2人/栓に改善される。 ② 手洗い場増設工事費 ③ 浜分小学校校舎内	学校教育課	21,120,000	20,570,000	20,570,000	20,570,000					【工事内容】 手洗い場増設 10か所 立水栓レバーハンドル式 72栓 給排水工事 1式	衛生設備の拡充により、浜分小学校校舎内での新型コロナウイルス感染症対策のほか、衛生環境の向上が図られた。
12	臨時就学支援事業	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少し就学困難となった児童・生徒の保護者に対し、学習機会の保障を目的として就学支援を行う。 ② 一時的に就学支援世帯並みの所得に落ち込んだ世帯に対する給食費、宿泊研修費及び修学旅行費 ③ 減収が著しい子育て世帯	学校教育課	3,675,000	3,519,254	2,908,294	2,908,294				610,960	市内に居住する小中学生が属する54世帯に対して、援助を実施。	新型コロナウイルス感染症の影響により、就学が困難と認められる児童生徒の世帯に対し、給食費や修学旅行費等の就学支援を行ったことで、コロナ禍以前と同様の、平等な教育機会の確保に寄与した。
13	地域経済緊急対策外食応援 キャンペーン事業補助金	① 新型コロナウイルスの感染症の影響により、経済状況が悪化した市内飲食業を営む事業者を支援するため、「ほくと地域応援券」を交付し、縮小傾向にある地域経済の活性化を図る。 ② クーポン発行事業委託、クーポン券郵送料、北斗市商工会への事業補助金 ③ 全市民	水産商工労働課	154,965,000	146,226,351	146,226,351	146,226,351					利用期間：令和2年8月7日～令和2年10月31日 応援券：①食事のみ1,500円/人、②買物・食事1,500円/人 配付枚数：45,749人 配付金額：①68,823,500円②68,623,500円 計137,247,000円 利用金額：①64,755,000円②66,615,500円 計131,370,500円 利用率：①94.36%、②97.07% 計95.72%	北斗市内で利用できるクーポン券を市民へ配付したことで、コロナウイルス感染症の影響により、縮小傾向にある地域経済の活性化が図られた。
14	水産物販売促進事業補助 金	① 消費の減少により、漁価が下がり、生活に苦しむ漁師の一助となるよう、水産物の特別販売を実施する。 ② 特別販売に係る上磯郡漁業協同組合への補助金 ③ 上磯郡漁業協同組合	水産商工労働課	3,127,000	3,126,234	3,126,234	3,126,234					上磯郡漁業協同組合が特別販売促進した経費の内、新聞折込チラシ、梱包資材費、タクシー事業者配送料(第1弾6月：義昭力キ1,876,601円)(第2弾8月：ウニ・ホッキ 1,249,633円)	北斗市産水産物の滞留解消による漁業者の収入確保とPR効果及び市内タクシー事業者の経営の支援が図られた。
15	新生児特別定額給付金	①② 国の特別定額給付金の対象外の市民に対しても、新しい生活様式が普及していく状況の下、感染防止に努める同じ市民であるとの思いから、市独自に10万円を給付する。 ③ 令和2年4月28日から12月31日までに出生する子	子育て支援課	16,900,000	16,700,000	16,700,000	16,700,000					対象児童数：167名 支 給 額：対象児童1人につき100,000円 支給総額：16,700,000円	国の特別定額給付金の対象とならない令和2年4月28日以降出生した子どもを対象に支給したことで、子育て世帯への迅速な経済支援が図られた。
16	遠隔・オンライン学習の 環境整備	① GIGAスクール構想（1人1台の端末環境、高速大容量の通信ネットワーク環境の整備）の実現を図るため。 ② 学校からの遠隔学習機能の強化に係る経費（LAN環境整備委託料、備品購入費等） ③ 市内小中学校	学校教育課	274,693,000	16,692,500	16,692,500	16,692,500					・小学校 11校（大型モニタ、スタンド、アダプタ 各61台） ・中学校 4校（大型モニタ、スタンド、アダプタ 各22台）	GIGAスクール構想による高速大容量の校内通信ネットワークが整備され、教育ICT環境の充実とともに学校の新型コロナウイルス感染症予防のための遠隔授業等の環境が整備された。
17	公立学校情報機器整備費 補助金	① GIGAスクール構想（1人1台の端末環境、高速大容量の通信ネットワーク環境の整備）の実現を図るため。 ② 学校からの遠隔学習機能の強化に係る経費（LAN環境整備委託料、備品購入費等） ③ 市内小中学校	学校教育課	274,693,000	521,730	521,730	259,730					・小学校 11校（カメラ、マイク 各33本） ・中学校 4校（カメラ、マイク 各12本）	GIGAスクール構想による「1人1台の端末」やその他関連備品が整備され、教育ICT環境の充実とともに学校の新型コロナウイルス感染症予防のための遠隔授業等の環境が整備された。

No.	交付金対象事業の名称	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	所管課	予算額	全体事業費 （決算）	国庫支出金	うち 臨時交付金	道支出金	地方債	その他	一般財源	実施状況（実績）	事業の効果
18	行政 I T 事業	① テレワークやテレビ会議の導入を北斗市が率先して実施することにより、民間企業の多様な働き方をリードする。 ② テレワーク及びテレビ会議の導入に係る経費（テレワーク環境構築委託料、備品購入費等） ③ 北斗市役所	総務課	7,112,000	6,842,000	6,479,000	6,479,000				363,000	テレワーク実施人数 4名、延べ実施日数 9日間	子を保育園に預けている職員が、コロナの影響により休職となった際や、家族や同僚がコロナに感染し、自身が「感染の可能性がある者」に該当し、自宅待機となった際、テレワークを実施することにより、コロナ感染のリスク分散や市役所における業務機能の継続化が図られた。
			企画課	13,750,000	13,009,700	12,540,000	12,540,000				469,700	・パーソナルコンピューター（Cisco Webex Board） 2台 ・パーソナルコンピューター（Cisco Webex DX80） 1台 ・パーソナルコンピューター（NEC NersaPro） 2台 ・通信機器（NEC レイヤ2スイッチ） 9台 ・通信機器（FORTINET ファイアウォール） 4台 ・ラックマウントキット 1個	対面による新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減し、従前では難しかった遠方での会議や研修等への参加の選択肢が広がり、移動時間や旅費、ガソリン代等のコストが軽減するなど、打合せや会議の遠隔化、高度化が図られた。
			合計	20,862,000	19,851,700	19,019,000	19,019,000				832,700		
19	公立はこだて未来大学生等支援事業	① 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた学生等が変わらず学生生活を送れるよう、大学が独自に実施する支援に対し、大学を運営する広域連合の一日治療とて経費の一部を負担する。 ② 修学支援、通隔授業環境整備及びトイレ衛生環境整備に係る経費 ③ 公立はこだて未来大学	企画課	1,482,000	1,482,000	1,482,000	1,482,000				0	1 学生への支援 ②50,000円×1,205人（学部・院・留学）を給付 2 通隔授業環境整備、衛生環境改善等 200mワイヤレスLAN、HDMIケーブル、HDビデオカメラ等整備 本部棟トイレ手洗器自動水栓整備工事 研究棟トイレ手洗器自動水栓整備工事 等	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受けた学生等に対し、自由に学生等への支援を実施したほか、通隔授業実施に係る環境整備や大学内衛生環境改善を実施したことで、学生の学習機会・環境確保が図られた。
20	公共交通車内広告掲載事業者支援補助金	① 新型コロナウイルス感染症の影響を受け売上減少した市内事業者や公共交通事業者などの経済活動を支援する。 ② 市内事業者が函館バス又は道南いさりび鉄道の車内広告を掲載した場合に要する経費（最大30万円） ③ 市内事業者	企画課	3,000,000	2,673,305	2,374,820	2,374,820				298,485	市内9事業所の広告を掲載 ・函館バス広告 6社 ・道南いさりび鉄道広告 3社	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受けた市内事業者の広告掲載を支援したことで、市内事業者の経営改善・地域経済の回復が図られた。
21	町内会活動感染症予防対策交付金	① 「新しい生活様式」を踏まえた町内会の積極的な新型コロナウイルス感染症対策への取組を支援する。 ② マスク等予防用品の購入や予防対策周知に係る経費に対し、1町内会あたり一律10万円を給付 ③ 市内全町内会	市民課	8,600,000	8,600,000	8,600,000	8,600,000				0	市内全86町内会分 一律10万円	各町内会が補助金を活用し、予防物品の充実及び感染症の予防啓発を行うことで、コロナ禍における地域コミュニティ活動の停滞緩和と感染症に対する不安の解消が図られた。
22	ひとり親世帯臨時給付金	①② 国の「低所得のひとり親世帯への臨時特別給付金」の追加給付対象外である、家計が急変したひとり親世帯に対し、市単独で1世帯あたり5万円を給付する。 ③ 家計が急変した市内ひとり親世帯	子育て支援課	12,021,000	3,910,584	3,360,500	3,360,500				550,084	対象世帯数：78世帯 支 給 額：1世帯あたり50,000円 支給総額：3,900,000円	国のひとり親世帯臨時特別給付金の該当とならなかった方や基本給付は支給を受けたが追加給付の対象とならなかったひとり親世帯（78世帯）にも幅広く支援することができた。
23	インフルエンザ予防接種委託料	① インフルエンザの予防接種率を高めることにより、症状が類似する新型コロナウイルス感染症罹患者の早期発見につなげる。 ② 市内医療機関等に対する委託料 ③ 全市民	保健福祉課	146,829,000	102,817,907	102,694,365	102,694,365				123,542	接種件数26,249件（実人数23,196人）	インフルエンザの予防接種率を高めることにより、症状が類似する新型コロナウイルス感染症罹患者の早期発見が図られた。
24	保健医療福祉関係事業者応援給付金	①② 新型コロナウイルス感染防止に最善の注意を払いながらも利用者へ各種サービスを提供し続ける、市内保健医療福祉関係事業者等に対し、さらなる感染防止策への一助とすべく、1法人あたり25万円、1事業所あたり5万円の支援金を給付する。 ③ 市内介護保険指定事業者、障害者福祉サービス事業者、保育所、認定こども園、幼稚園、医療機関等及び診療院等	保健福祉課	37,700,000	36,550,000	36,550,000	36,550,000				0	106法人（201事業所）	各種サービスを提供する市内保健医療福祉関係事業者等に対し応援給付金を支給することにより、事業所での安全対策とともに各種サービスの維持が図られた。
25	はくと宿泊施設応援事業交付金	① 新型コロナウイルス感染症により経済的影響を受けた市内宿泊施設が引き続き営業を継続できるよう支援する。 ② 宿泊施設が実施する割引額に対する交付金（割引上限50％、5,000円） ③ 市内宿泊施設	観光課	51,733,000	35,141,571	23,771,842	23,771,842				11,369,729	宿泊総数 10,115人泊、割引総額 29,160,487円	新型コロナウイルス感染症の影響により宿泊客が落ち込んだ市内宿泊施設への支援を行うため、宿泊料金の割引支援を行ったことにより、宿泊需要の回復が図られた。
26	スポーツ合宿誘致補助金	① 新型コロナウイルス感染症の収束期を見据え、既存補助制度を拡充することにより、キャンセルが相次いだ合宿利用団体の呼び戻しを図る。 ② 宿泊料に対する補助金のうち既存制度分を除いた経費（新：50％/泊、旧：2,000円/泊） ③ スポーツ合宿利用団体	観光課	5,083,000	3,156,305	1,982,923	1,982,923				1,173,382	補助金受給団体数 41件	新型コロナウイルス感染症の影響によりキャンセルが発生し減少傾向であったスポーツ合宿について、補助金を拡充することによって合宿数の増加が図られた。
27	交通事業者持続化支援金	①② 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた、市内観光バス事業者及びタクシー事業者が事業を継続できるよう、支援金を交付する（10万円/事業者×所有車数による加算） ③ 市内観光バス事業者及びタクシー事業者	企画課	5,350,000	5,350,000	5,350,000	5,350,000				0	・バス事業者 3社×@100,000円 ・バス車両 18台×@100,000円 ・タクシー事業者 15社×@100,000円 ・タクシー車両 35台×50,000円	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響が大きかった市内バス・タクシー事業者に対し、支援を実施したことで、事業の継続が図られた。
28	保育所等従事者慰労金	①② 新型コロナウイルス感染症が蔓延する中、児童の安全確保に尽力している市内保育所等従事者に対し、1人5万円の慰労金を給付する。 ③ 市内幼稚園、保育所、認定こども園及び放課後児童クラブに勤務する者	子育て支援課	18,700,000	18,700,000	18,700,000	18,700,000				0	対象従事者数：374人 【内訳】 ・幼稚園：68人 ・保育所・認定こども園：245人 ・児童クラブ等：61人 合計 374人 支 給 額：対象従事者1人につき50,000円 支 給 総 額：18,700,000円	自身の感染リスクが高い状況にありながら、使命感を持って児童の安全確保、感染拡大防止に尽力された保育士等を慰労するとともに、緊急事態宣言下においても保育業務の継続を図ることができた。

No.	交付金対象事業の名称	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	所管課	予算額	全体事業費 （決算）	国庫支出金	うち 臨時交付金	道支出金	地方債	その他	一般財源	実施状況（実績）	事業の効果
29	小規模事業者緊急支援事業補助金	①② 市内事業者が、国の「小規模事業者持続化補助金」を活用し、店舗のキャッシュレス化や事業所のテレワーク化など「新しい生活様式」を踏まえた地域経済の活性化に取り組んだ場合、市が追加支援する。 ③ 市内事業者	水産商工労働課	9,862,000	3,763,903	834,750	834,750					助成実績：①一一般型 16件 1,437,312円 ②類型B・コロナ特別対応型 6件 1,027,465円 ③類型B・コロナ特別対応型 8件 965,794円 ④低感染リスク型ビジネス枠 2件 333,332円 計52件 3,763,903円	新型コロナウイルス感染症が事業環境に与える影響を乗り越えるために、国の小規模事業者持続化補助金を活用して販路開拓等に取り組む小規模事業者等に上乗せ支援を行うことにより、事業者負担を軽減し、小規模事業者の事業継続、経営支援が図られた。
30	消防及び救急隊員衛生確保事業	① 社会生活を維持するために緊急事態宣言時等非常時にも活動継続を求められる消防及び救急隊員に対し、新型コロナウイルスへの感染を予防する備品や衛生環境を維持するための備品を購入する。 ② 宮城県消防事務組合（北斗消防署のみ）への負担金 ③ 消防・救急隊員及び施設並びに消防・救急要請者	総務課	55,055,000	55,055,000	55,055,000	55,055,000					使い捨て感染防止衣、1,000着 臨圧装置付き患者搬送器材 6台 感染防止衣洗濯乾燥機 3台 オゾン発生器 3台 その他、消防隊員感染防止用品、救急車内感染防止対策用品等	消防及び救急隊員に対し、新型コロナウイルスへの感染を予防する備品や衛生環境を維持するための備品を購入することにより、搬送する患者を外気に触れることなく、救急隊員の活動すること可能にするなど、社会生活を維持するために緊急事態宣言時等非常時にも活動継続を図ることができた。
31	密集軽減のための輸送能力増強事業	① 10月開催の「北斗市青少年育成大会」において、各校と会場間の送迎バス台数を増車し、三密回避を図る。 ② 増車した分の送迎バス借上料 ③ 青少年育成大会に参加する児童・生徒及び引率教諭	市民課	181,000	180,400	180,400	180,400					近分小学校往復 41,000円×4台×1.08=180,400円 ※他校については、市保有のバスで対応。	大会に参加する児童・生徒送迎用バスの便数を増やしたことで、バス車内における三密状態の解消につながり、安全安心な青少年育成大会の開催につながった。
32	農林漁業者緊急支援事業補助金	①② 市内農林漁業者が、国の「経営継続補助金」を活用し、販路回復や事業継続のための機械や設備を導入した場合、市が追加支援を目的として補助金を交付する。 ③ 市内農林漁業者	水産商工労働課	595,000	594,978	594,978	594,978					上磯郡漁業協同組合正組合員の内、国の経営継続補助金(2次募集分) 0 申請者 7名分 市補助対象経費額 4,851,500円の内交付決定額(1/8以内)594,978円	国の経営継続補助金を活用した機械・設備等の導入に対して、上乗せ支援を行うことにより、漁業者負担を軽減し、経営継続の支援が図られた。
			農林課	19,148,000	17,780,557	17,780,557	17,780,557					0 補助事業対象者 103名	新型コロナウイルス感染症の影響を克服するため実施された国の「経営継続補助金」に上乗せ補助を行ったことで、販路回復・開拓や事業継続、転換に必要な機械・設備の導入、人手不足解消の取組み等への総合的な支援につながり、地域を支える農業者の経営の継続が図られた
			合計	19,743,000	18,375,535	18,375,535	18,375,535					0	
33	学校保健特別対策事業費補助金	①② 各小中学校が校長の判断で実施する、学校における感染症対策や子供たちの学習機会を保障するための取組への支援に対し、補助金を交付する。 ③ 市内小中学校	学校教育課	40,000,000	39,075,506	37,024,816	17,581,816					・備品：スポットクーラー、パーテーション、扇風機等 計109品目 ・消耗品：マスク、消毒剤、非接触型体温計、フェイスシールド等 計294品目 ・修繕費：手洗い場自動水栓改修工事(小学校1校)、学校トイレ修繕工事(小学校3校、中学校1校)	学校活動を再開させるにあたり、新型コロナウイルス感染症対策及び学習保障に係る備品・消耗品の購入、換気・衛生関係の施設修繕を行うことにより、学校生活での安全確保が図られた。
34	新型コロナウイルス感染症予防等啓発事業	① 市民の新型コロナウイルス感染症予防及び発熱時の初動周知を行うための啓発事業を実施する。 ② 啓発パンフレットの印刷費 ③ 全市民、市内医療機関及び介護保険事業所	保健福祉課	495,000	495,000	495,000	495,000					0 パンフレット 30,000枚作成	新型コロナウイルス感染症予防に関するパンフレットを配布することにより、新型コロナウイルス感染症感染予防や初動に関する周知が図られた。
35	第2弾地域経済緊急対策外食応援キャンペーン事業補助金	① 新型コロナウイルスの感染症の影響により、経済状況が悪化した市内飲食業を営む事業者を支援するため、「ほくど地域応援券」を交付し、縮小傾向にある地域経済の活性化を図る。 ② クーポン券発行事業委託、クーポン券郵送料、商工会への事業補助金 ③ 全市民	水産商工労働課	247,634,000	237,081,475	237,081,475	237,081,475					0 利用期間：令和2年12月15日～令和3年3月20日 応援券：①食事のみ2,500円/人、②買物・食事2,500円/人 配付実数：45,599人 配付金額：①113,997,500円②113,997,500円 計227,995,000円 利用金額：①109,571,000円②111,677,500円 計221,248,500円 利用率：①96.12% ②97.96% 計 97.04%	第1弾よりも配付金額を増額し、利用期間も延長したことで市内飲食店を中心により大きな経済効果が見られた。
36	海と大地からの贈り物事業補助金	① 水産事業関係者を応援する目的で、コロナ禍による需要低迷で、価格低下が目立つ水産物等の直売を感染防止に配慮したドライブスルー形式で実施する。 ② 折込チラシ、梱包資材費、当日の警備委託に要する経費 ③ 上磯郡漁業協同組合	水産商工労働課	1,339,000	1,338,247	1,338,247	1,338,247					0 上磯郡漁業協同組合が特別販売促進した経費の内、新聞折込チラシ、梱包資材費、その他 1,338,247円	北斗市産水産物の滞留解消による漁業者の収入確保とPR効果が図られた。
37	冬休み児童生徒家庭学習支援事業	① コロナ禍の影響で外出控えの中迎える冬休み期間において、市内小中学生の学習支援を目的として、1,000円分の図書カードを配付する。 ② 図書カードの購入及び配付に要する経費 ③ 市内小中学生	学校教育課	3,997,000	3,953,762	3,953,762	3,953,762					0 市内に居住する小中学校児童生徒 3,787人分	新型コロナウイルス感染症の影響により、在宅時間が増えた児童生徒の家庭学習や読書活動を支援するため、図書カードを配付することにより在宅中の学習環境等の充実が図られた。
38	来場者発熱状況確認事業	① 新型コロナウイルス感染症予防のため「新しい生活様式」に基づき、市文化センターと市総合体育館に、来場者の体温を確認する検温センサー付表示板を設置する。 ② 検温センサー付表示板購入経費 ③ 市内公共施設	社会教育課	2,992,000	2,948,000	2,948,000	2,948,000					0 ハンドウォッシュ付体温測定サイネージ購入 4台	施設利用者等の検温の効率化が図られ、人が集まる公共施設での感染症予防に効果が見られた。
39	修学旅行キャンセル料補助金	① 新型コロナウイルス感染症の影響により、修学旅行が延期又は中止になった児童生徒のキャンセル料を補助することで、保護者の経済的負担を軽減する。 ② 修学旅行キャンセル料に対する補助金 ③ 市内児童・生徒の保護者（申請は委任された学校長）	学校教育課	1,563,000	1,562,574	1,562,574	1,562,574					0 市内小学校1校（児童 169人分）	新型コロナウイルス感染症の影響によって修学旅行を中止した際に発生するキャンセル料を補助する事で、保護者の経済的負担の軽減に寄与した。

No.	交付金対象事業の名称	事業概要	所管課	予算額	全体事業費 (決算)	国庫支出金	うち 臨時交付金	道支出金	地方債	その他	一般財源	実施状況（実績）	事業の効果
		①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）											
40	PCR検査等補助金	① 市内福祉事業所に対し、PCR検査等に係る費用を補助することで、積極的な受検を促し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する。 ② PCR検査等に係る受検費用 ③ 事業所（障害福祉サービス事業所等、介護サービス事業所、サービス付き高齢者向け住宅、保育等事業所）	保健福祉課	183,611,000	82,315,020	6,807,396	6,807,396				75,507,624	9事業所	市内福祉事業所に対し、PCR検査等に係る費用を補助することで、施設利用者等の新型コロナウイルス感染症の感染予防が図られた。
			学校教育課	7,334,000	7,333,900	7,333,900	7,333,900				0	・市内小学校 6校（児童 166人分） ・市内中学校 5校（児童 802人分）	対外競技や修学旅行等に参加する児童生徒に対し、PCR検査の費用を補助することにより、心理的不安や金銭的負担の軽減、さらには感染症の蔓延防止が図られた。
			社会教育課	395,000	395,000	395,000	395,000				0	各種競技団体等 8団体 計79名	市が一部費用を負担することでPCR検査の受検を促し、コロナ禍に開催される各種競技の全道・全国大会への参加が可能となり、感染症拡大防止につながった。
			合計	191,340,000	90,043,920	14,536,296	14,536,296				75,507,624		
41	無線システム普及支援事業費等補助金	① 新型コロナウイルス感染症への対応を進めるため、ネットワーク環境の整備など、「新たな日常」に必要な情報通信基盤を整備する。 ② NTT東日本に対する工事負担金 ③ NTT東日本	企画課	263,520,000	263,520,000	174,598,000	120,080,000				88,922,000	光ファイバ網未整備地域について、未普及解消のため民間事業者と協定を締結し、民設民営方式による基盤整備を実施。 ・光ファイバケーブル敷設延長 L=65,150m	光ファイバ網未整備地域において、新型コロナウイルス感染症へ対応するための「新たな日常」に必要な超高速インターネット接続サービスを提供することが可能となるとともに、地域間情報格差の解消と地域住民の利便性向上が図られた。
令和2年度合計				2,117,164,000	1,352,652,323	1,156,123,259	1,079,969,770				196,529,064		